

かみのかわ

議会だより



Kaminokawa



大山保育所建設工事に伴う新出遺跡^{しんで}発掘調査

No. 165

平成29年5月1日

◆編集発行◆

上三川町議会広報委員会

〒329-0696
栃木県河内郡
上三川町しらさぎ一丁目1番地
TEL 0285 (56) 9161

◆ 目 次 ◆

3月定例会議決事項	P2~5
常任委員会審査結果報告	P5~6
討論	P7
常任委員会町内視察	P7
審議結果一覧	P7~8
ここが聞きたい一般質問	P9~15
議会のしくみ・編集後記	P16

◆3月定例会◆

平成29年度当初予算成立

一般会計 102億1,100万円
(前年度対比 2億2,100万円 2.1%の減)

定例会

平成29年第1回町議会定例会が3月2日から16日までの15日間の会期で開催されました。

平成29年度当初予算、平成28年度補正予算、条例改正など合計29議案について審議を行いました。

日程は、次のとおりです。

- 2日(木) 条例・補正予算等上程
一部採決、委員会付託、当初予算上程
- 3日(金) 当初予算上程・全体質疑
- 4日(土) 休会
- 5日(日) 休会
- 6日(月) 一般質問
- 7日(火) 一般質問
- 8日(水) 自宅審議
- 9日(木) 自宅審議
- 10日(金) 常任委員会審査
- 11日(土) 休会
- 12日(日) 休会
- 13日(月) 常任委員会審査
- 14日(火) 常任委員会審査
- 15日(水) 委員長報告作成
- 16日(木) 常任委員会審査結果報告・討論・採決

※ 議案に対する採決結果については7・8ページに「審議結果一覧」を掲載しています。

このようなが決まりました

同意

◆ 議案第1号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

平成29年3月31日をもって任期満了となる森 玄雄氏（もり はるお 大字東蓼沼）の再選任に同意しました。

条例改正

◆ 議案第2号

上三川町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員法の改正に伴い、任命権者が行う人事行政の運営等の状況報告事項を改正するものです。

◆ 議案第3号

教育長の給与及び勤務時間等に関する条例を廃止する条例の制定について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、旧制度における教育長に関する条例を廃止するものです。

◆ 議案第4号

上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国家公務員の勤務条件に準じ、介護休暇の分割取得等について追加するため、改正するものです。

◆ 議案第5号

上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

一般職員の育児休業の取り扱い等を変更するため、改正するものです。

◆ 議案第6号
 技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

技能労務職員の育児休業の取り扱い等を変更するため、改正するものです。

◆ 議案第7号
 上三川町職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について

配偶者の国外勤務等に職員が行うため、休業を希望する場合の期間延長に関する規定を、改正するものです。

◆ 議案第8号
 上三川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正により、条例に引用している同法の条項を修正するため、改正するものです。

◆ 議案第9号
 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

学校運営協議会委員及び地域おこし協力隊員の報酬を定めるため、改正するものです。

◆ 議案第10号
 町立学校医等に対する報酬支給条例の一部を改正する条例の制定について

労働安全衛生法に基づく、町立学校職員のストレスチェックに係る面接指導医の報酬を定めるため、改正するものです。

◆ 議案第11号
 上三川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

厚生労働省令の改正に伴い、地域密着型通所介護の基準を新たに定めるため、改正するものです。

◆ 議案第12号
 上三川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

厚生労働省令の改正に伴い、介護予防小規模多機能型居宅介護事業所の人員基準を変更するため、改正するものです。

◆ 議案第14号
 上三川町営住宅入居者選考委員会条例の一部を改正する条例の制定について

委員会に関する事務を都市建設課から建築課へ変更するため、改正するものです。

◆ 議案第15号
 上三川町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

企業職員の育児休業の取り扱い等を変更するため、改正するものです。



下町第2 町営住宅

認定

◆ 議案第13号
 町道路線の認定について

富士山地区市街地整備事業により新設する道路などの11路線を、町道として認定するものです。

平成28年度補正予算

◆ 議案第16号

一般会計(第7号)

3,866万2千円の増額

【歳入】

個人町民税、固定資産税、安心こども特別対策事業に関する県支出金の増額等です。

【歳出】

児童医療費助成・障がい者自立支援給付費の増額等です。

◆ 議案第17号

国民健康保険事業特別会計(第2号)
1億3,662万8千円の減額

【歳入】

保険税、共同事業交付金の減額等です。

【歳出】

人件費、保険給付費の減額等です。

◆ 議案第18号

介護保険事業特別会計(第3号)
1,055万1千円の増額

【歳入】

保険料、介護給付費準備基金繰入金の増額等です。

【歳出】

高額介護サービス費の増額等です。

◆ 議案第19号

後期高齢者医療特別会計(第2号)
944万8千円の減額

【歳入】

一般会計繰入金の減額です。

【歳出】

人件費、後期高齢者医療広域連合納付金の減額等です。

◆ 議案第20号

公共下水道事業特別会計(第3号)
4,938万1千円の減額

【歳入】

町債の減額等です。

【歳出】

委託料、補償費の減額等です。

◆ 議案第21号

農業集落排水事業特別会計(第3号)
832万5千円の減額

【歳入】

繰入金の減額です。

【歳出】

公課費、需用費の減額等です。

◆ 議案第22号

水道事業会計(第2号)

【収益的支出】
277万7千円の減額

会計間の異動による人件費の減額です。

【資本的収入】
2,978万4千円の減額

工事負担金の減額です。



※ 収益的収支

水道水を作り、各家庭に送り届けるための水道事業活動に必要な経費とその財源

※ 資本的収支

水道管などの施設整備や改良をしていくために必要な経費とその財源

平成29年度当初予算

◆ 議案第23号

一般会計

◆ 議案第24号

国民健康保険事業特別会計

◆ 議案第25号

介護保険事業特別会計

◆ 議案第26号

後期高齢者医療特別会計

◆ 議案第27号

公共下水道事業特別会計

◆ 議案第28号

農業集落排水事業特別会計

◆ 議案第29号

水道事業会計

平成29年度各会計当初予算を、各常任委員会の審査結果をもとに採決しました。
各会計予算額・前年度比は次のとおりです。

【平成29年度会計別当初予算】

区 分		平成29年度	平成28年度	比 較	
				金 額	率(%)
一 般 会 計		102億1,100万円	104億3,200万円	△2億2,100万円	△2.1
特 別 会 計	国民健康保険事業	36億8,800万円	37億1,100万円	△2,300万円	△0.6
	介護保険事業	19億9,000万円	19億6,600万円	2,400万円	1.2
	後期高齢者医療	2億3,200万円	2億3,600万円	△400万円	△1.7
	公共下水道事業	12億100万円	11億7,200万円	2,900万円	2.5
	農業集落排水事業	3億1,500万円	3億1,600万円	△100万円	△0.3
合 計		176億3,700万円	178億3,300万円	△1億9,600万円	△1.1

【平成29年度水道事業会計当初予算】

種 別	年 度	収 入		支 出	
		平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
収 益 的 収 支		6億26万7千円	6億461万4千円	5億7,352万円	5億8,700万9千円
資 本 的 収 支		7,805万8千円	9,614万3千円	2億8,855万2千円	2億9,092万6千円

常任委員会審査結果報告

本会議において付託された案件について常任委員会を開き、所管課の説明を受け質疑を行い、審査をしました。
 主な審査の内容・結果は次のとおりです。

【条例審査】



委員会審査結果を報告する
 総務文教常任委員長

問 育児のため短期時間勤務を希望した場合の、勤務体系の決め方は。

(議案第5号)

答 条例の範囲内で、希望者と相談し勤務体系を決定しています。なお、平成28年度は1人が利用しています。

問 (議案第8号) マイナンバーカードの交付者数と交付率は。

答 平成29年1月1日現在で、交付者数は2,029人、交付率は8.38パーセントです。

問 (議案第9号) 学校運営協議会の委員数は。

答 委員は、教育委員会規則で1校10人以内とされています。平成29年度は、3校を研究校として指定します。

(議案第10号)

問 相談面接医には誰になるのか。報酬はどのように設定するのか。

答 学校医に依頼する予定で、報酬は小山区医師会の小山市に合わせ、1人1回の面接につき1万円とします。

【平成29年度当初予算審査】

問 災害対策費のうち消耗品費の内容は。

答 災害時における保存食として、

アルファ米、子どもや高齢者向けのパン等、生活必需品として、毛布、おむつ、生理用品等を購入する予定です。

問 知的財産権調査登録業務委託料の内容は。

答 「かみたん」の商標登録のために必要な費用です。特許庁に登録し、保護を図ることを目的としています。



かみたん

(議案第43号)
問 生ごみ処理機等設置費用の補助の内容は。

答 生ごみ処理機については上限2万円、コンポスト容器は上限3千円で、それぞれ購入額の2分の1を補助しています。

問 しらさぎマラソンのゲストランナーの選定方法と謝礼金額は。

答 ゲストランナーは集客を見込める方などを選定し、謝礼は70万円から90万円までの範囲内としています。

◆ 審査結果報告 ◆
議案第2号から議案第10号、及び議案第23号は全員賛成により原案通り可決しました。

産業厚生常任委員会

【条例等審査】

(議案第12号)
問 指定地域密着型介護予防サービスの対象者は。

答 要支援の方が対象です。

(議案第13号)
問 道路寄附の条件は。

答 公共性・公益性が必要であることから、上三川町道路寄附取扱基準に基づき寄附を受けています。

【平成29年度当初予算審査】

問 大山保育所民営化に向けた移行計画は。

答 平成29年度に法人による施設建設後、運営を引き継ぐ予定です。

問 高齢者福祉施設整備への補助の内容は。

答 地域密着型特別養護老人ホームと、定員12人の認知症対応通所介護の施設整備を行う事業所への補助金です。

問 国民健康保険被保険者の見込み人数は。

答 一般被保険者は7,100人、退職被保険者は200人を見込んでいます。

問 寝たきり高齢者等介護手当交付事業対象者数は。

答 対象者は250人ですが、支給率については交付対象外となる入院期間等を考慮し、70パーセントを見込んでいます。

問 栃木県畜産公社への出資金の内容は。

答 県内3ヶ所ある食肉処理施設の老朽化により新設する、食肉センターの運営費に対し、県内各自治体で出資するものです。

問 農業集落排水の接続率は。

答 平成29年2月末現在で、72.8パーセントです。

問 水道メーター器の交換予定数は。

答 計量法で8年ごとに交換することが定められており、約850個の交換を予定しています。



委員会審査結果を報告する産業厚生常任委員長

◆ 審査結果報告 ◆
議案第11号から議案15号、及び議案第23号から議案29号は全員賛成により原案通り可決しました。

討論
(抜粋)

平成29年度当初予算について、賛成・反対それぞれの立場から討論が行われました。

内容を要約して掲載します。

「反対討論」

予算編成における硬直化した財政構造からの脱却及び収支均衡を図るといった基本的考えについては理解できるところですが、歳入増加のための、税金の増収策や新しい施策、歳出削減のための行政改革の具体的施策が明示されていません。

補助金等に依存している現状であり、また、将来の展望が見られる予算編成ではないことから、反対です。

「賛成討論」

歳入については、町民税等の減収を見込み、代替措置として、適切な起債と臨時財政対策債の導入等、予算編成の努力がみられます。

歳出については、社会保障・教育・産業振興など、バランスのとれた施策の推進がされています。

各会計の予算編成は適切に講じられていると感じます。

以上のことから、平成29年度予算については健全で持続可能な財政運営努力が伺え、賛成です。

「反対討論」

国による医療制度等の改正により、後期高齢者医療では、自己負担軽減率の引き下げ、介護保険制度では、介護サービス費の自己負担額の上限引き上げなどが行われ、また、国民健康保険では、国庫負担金の削減等の要因による、支払い能力を超えた国保税課税が見受けられ値下げをすべきです。

以上のことから、国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業予算について反対です。

常任委員会町内視察

◆産業厚生常任委員会

・視察先

愛宕町営住宅・下町第2町営住宅

・視察内容

町営住宅の現状について、担当者より説明を受けました。



町営住宅の現状を確認

審 議 結 果 一 覧

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛成	反対	議決結果	篠塚啓一	宇津木宣雄	海老原友子	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	高橋正昭	稲川洋	石崎幸寛	勝山修輔	生出慶一	稲見敏夫	松本清	稲葉弘	田村稔
議案第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	14	1	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第2号	上三川町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第3号	教育長の給与及び勤務時間等に関する条例を廃止する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第4号	上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第5号	上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第6号	技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第7号	上三川町職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第8号	上三川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対

※ 津野田重一議長（16番）は、採決に加わりません。

一般質問日：平成29年3月6日

いなみ としお
●稲見 敏夫 議員

- ・地方創生(雇用創出、定住化対策、農業を柱にした町おこし)
- ・行財政改革(町有大型バス、町営住宅)
- ・いきいきプラザ多目的広場の活用(幼児の遊び場などへの活用)
- ・子育て支援(給食費助成、インフルエンザ予防接種助成)

かつやま しゅうすけ
●勝山 修輔 議員

- ・適正な予算執行
(財務諸表、取り崩した基金の名称・金額、インフラ工事の件数)
- ・都市計画税・町税の使途
(都市計画税廃止の考え・充当した工事、各地区の町税額)

しんどう あきひこ
●神藤 昭彦 議員

- ・健康づくり・医療体制の充実
(第2期健康増進計画における取り組み、健康マイレージ、健診年齢枠の見直し、歯周病検診)
- ・特別養護老人ホーム(入所待機者の実態と今後の対策)
- ・高齢者虐待(件数と内容、介護者への支援体制)

しどり かつのり
●志鳥 勝則 議員

- ・町道の整備計画(都市計画道路の整備計画)
- ・学校給食食材における地産地消
(上三川産農産物取り扱いの実態、納入農家の数と依頼方法)

しのづか けいいち
●篠塚 啓一 議員

- ・町民からの意見聴取(聴取した意見の反映状況)
- ・小学生の学力向上対策
(対策内容、タブレット端末の導入、寺子屋の設置)
- ・観光資源
(町と観光協会の連携、レンタサイクルの設置、観光協会への補助金)

※一般質問の内容は、質問・答弁を
広報委員会で要約したものを掲載
しています。

ここが聞きたい
一般質問

9人の議員が登壇

一般質問日：平成29年3月7日

うつぎのりお

●宇津木宣雄 議員

- ・消防団員の服装(団員230人分のネクタイ切り替え、団員制服)
- ・水防時における消防団員の安全対策(ライフジャケット導入の考え)
- ・水路整備について(雨水流入箇所U字溝化)

えびはらともこ

●海老原友子 議員

- ・子育て支援(ベビー券の導入、産後うつ健診の助成)
- ・防災体制の充実(大雨による浸水被害状況と対策整備スケジュール)
- ・障がい者支援(ヘルプカード導入の進捗状況)

いなば

●稲葉 議員

- ・第7次総合計画(温室効果ガス排出削減の方策、地球温暖化対策実行計画)
- ・健康づくり(特定健康診査受診率、特定保健指導実施率向上の方策)
- ・就学援助の充実(学用品・通学用品の入学前支給)
- ・国民健康保険の都道府県化(スケジュール、町の財政負担の有無)

いなかわ

●稲川 議員

- ・美術作品・文化遺産を生かした町づくり
よしざわあきら むなかたしこう
 (吉澤章氏の折り紙作品・棟方志功氏の直筆画などの美術作品、かんが上神生・茂原官衙遺跡などの文化遺産を活用した町づくりの考え)



地方創生

問 雇用創出の考えは。

答 町長 新4号国道沿線への新たな産業団地整備や、町・商工会等による総合支援ネットワーク連絡会において創業希望者等への支援を行っており、今後は中小企業資金信用保証料に対する補助率の引き上げも検討していきます。

問 農業を柱にした町おこしの考えは。

答 町長 町の継続的な成長促進には、農業のほか、あらゆる産業の活性化が望ましいことから、バランスの取れた政策を実施していきます。



いなみ としお 稲見 敏夫 議員

行財政改革

問 町有大型バスを廃止し、民間バスを借り上げる考えは。

答 町長 町有バスは、災害時における運用等の対応を必要とすることから様々な角度から運用方法を検討していきます。



町有大型バス

問 町営住宅を廃止し、民間アパートを利用する考えは。

答 町長 平成27年度に行われた耐震診断では耐震性能基準を満たしており、使用可能であることから、今後も、施設の長寿命化計画に沿った施設修繕等により、適正な維持管理を行います。
また、将来的には、施設更新時期等を見据え、住宅の統廃合・民間アパートの利用のあり方等について調査研究をしていきます。

都市計画税

問 都市計画税を充当し、行った工事は。

答 企画課長 平成27年度における都市計画税の充当は、過去に実施した土地区画整理事業等の起債償還へ充当しており、工事への充当は行っておりません。

問 本郷・明治・上三川地区別の税額は。

答 都市建設課長 平成27年度は、本郷地区が4,613万9千円、明治地区が3,824万6千円、上三川地区が1億3,301万9千円です。



かつやま しゅうすけ 勝山 修輔 議員

問 固定資産税の10%を都市計画事業に充当し、都市計画税を廃止する考えは。

答 町長 固定資産税の10%を都市計画事業に充当した場合には、他の事業の財源が減少することとなり、町全体の事業計画に多大な影響を及ぼすことから、都市計画税を廃止することは難しいと考えます。

問 市街化区域・調整区域の雨水事業に対し、都市計画税を充当する考えは。

答 町長 市街化区域においては、浸水被害解消の目的で、市街化区域及び普通河川・一級河川までの一部調整区域を合わせて整備します。その財源は、国庫補助金や都市計画税を含む一般財源を充当します。
一方調整区域については、都市計画事業には該当しないことから、都市計画税は充当できません。





健康づくり・医療体制の充実

問 健康診断の年齢枠見直しの考えは。

答 健康課長 町では、20歳から39歳までの方を対象にした若年層健診、21歳のピロリ菌検査など独自に実施しています。今後は、現在の健診を実施しつつ、疾病の年齢別の罹患率を注視して、見直しを検討したいと考えます。

問 歯周病早期発見のために歯周疾患検診の拡大の考えは。

答 健康課長 健康増進法に基づき、40歳から70歳間の10歳ごとの節目に口腔内状況の健診等を実施

しています。

また、町独自に、妊産婦歯科健診を実施しています

町では、人生の節目の時期に歯周疾患検診を受診することにより、歯の健康への意識を高める動機付けになればと考えます。検診の対象年齢拡大は、国・県の動向を踏まえ検討したいと考えます。

特別養護老人ホーム入所待機の現状と今後について

問 入所待機は、公共の福祉問題として解決しなければならぬと思うが、町の考えは。

答 保険課長 現在の町内施設の待機者数は100人程度です。町では町内の方を対象とした地域密着型特別養護老人ホームの施設整備を計画していますが、今後の高齢化率の増加に対し、施設整備には限界があると考えられます。介護が必要な状態となっても在宅で介護できる環境整備を進めるとともに、介護予防事業を一層充実させ、要介護状態となる高齢者が増加しないように努めたいと考えます。



町道整備計画について

問 未整備の都市計画道路の整備について。

答 都市建設課長 今後の整備方針については、一部未整備の公園通りについては早期整備に向け事業推進をしていく考えです。愛宕通り、上野通りについては、地域住民の意見も聴きながら整備方針の検討を行うことが必要と考えます。

また、県道真岡上三川線と新上三川病院までの区間については、歩行者の安全な通行確保のため、実施計画に位置づけをし、歩道の整備方法などの検討を進めます。

学校給食における地産地消

問 上三川産農産物の取扱量と取扱率は。

答 教育総務課長 給食で使用する野菜等は、数量及び品質確保の必要性から、町商工会会員で構成される上三川町物産納入組合より購入しています。

平成27年度の取扱量(率)は、ニラ530kg(80%)、長ネギ512kg(28%)、きゅうり418kg(38%)、アスパラガス13kg(100%)、ミニトマト約1万5,000個(100%)です。

また、栃木県学校給食会に委託しているごはんは、精米4万5,518kg(100%)の取り扱いとなっています。

食材納入農家への依頼方法は。

答 教育総務課長 上三川町物産納入組合に対し、優先的な上三川産農産物の納入をお願いしています。

また、納入にあたっては、組合において担当業者が、農家と生産数量・品質などの確認を行っています。



小学生の学力向上

問 全国学力テストの結果等を踏まえた学力向上対策は。

答 教育長 全国学力学習状況調査の結果から見られた課題に対し、教師が授業改善を図り、児童生徒への統一した指導を行えるよう、教師を対象にしたリーフレットを作成しています。

また、平成29年度においては、「ねらいを明確にした授業を取り入れること」「課題等をやり遂げさせる工夫をすること」「授業の最後に振り返りをする事」の3つを重点においた授業を行い、学力育成につなげたいと考えます。



篠塚 啓一 議員

寺子屋

問 町民に協力をいただき、寺子屋を設置してはどうか。

答 教育長 中学生に対しては、ボランティア講師の協力のもと、学習サポート授業を夏季・冬季休暇中に実施し、受講者より好評を得ています。

また、小学生に対しては、5つの小学校区において地域の皆様の協力のもと放課後子ども教室を開設し、児童の安全な居場所づくり、宿題などの学習支援等を行っています。

町の観光資源

問 むかしなつかし館を起点としたレンタサイクル設置の考えは。

答 産業振興課長 町内の観光資源は点在しており、自家用車等を利用しての周遊が有効的な観光ができると考えます。

また、現在のところレンタサイクル設置の要望等はないため、設置の考えはありません。

水路整備について

問 昨年、ゲリラ豪雨等により消防署の周辺道路が冠水したが、被害解消のための水路整備計画はあるのか。

答 上下水道課長 計画内容は、上三川町公共下水道事業武名瀬川第三排水区、武名瀬川第二雨水幹線について整備計画をしたものです。

事業スケジュールは、平成28年度に調整池と調整池上流側のみみじ通り横断水路までの詳細設計、29年度に調整池の用地買収と下流側水路の詳細設計、30年度に調整池と上流側の水路改修工事を行い、まずは消防署前の道路冠水の軽減化を図り、緊急体制の充実を図る計画です。



宇津木 宣雄 議員

消防団員の装備について

問 一般団員230人分の服装装備更新についての考えは。

答 総務課長 服装のうちネクタイについて、幹部は既に更新しており、一般団員は、平成25年度に消防庁から示された、消防団の装備基準等の一部改正を踏まえ、団員の装備基準見直しを行う中で検討したいと考えます。



消防団の辞令交付式

問 水防時の安全な活動のためにライフジャケット導入の考えは。

答 総務課長 ライフジャケットは、田川エリアを管轄している第3分団に配備しています。その他の分団へは、消防団と協議しながら装備基準見直しの中で検討していきたいと考えます。

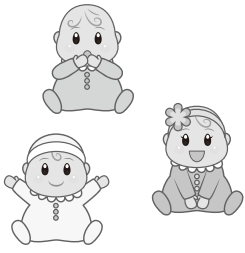
えびはら
海老原 友子
議員



子育て支援

問 ミルク購入費などを助成するベビー券導入の考えは。

答 町長 現在の子育て支援に係る助成制度は、第3子以降出生祝金(20万円)・チャイルドシート購入費助成等があります。ベビー券導入には、現行の助成制度の見直しも含めた検討が必要となるため、現行制度との比較も行いながら、子育て世帯にとって、実質的なものとなるよう検討を進めたいと考えます。



問 産後うつ健診費用助成を行う考えは。

答 町長 産後健診と併せて健診後のケアを産婦が利用した場合に、国・市町村で健診費用助成を行う制度が平成29年度より開始します。

町では、健診後のケア事業についての情報収集と調査研究を行っており、助成制度導入に前向きに検討したいと考えます。

障がい者支援

問 ヘルプカード導入の進捗状況は。

答 町長 ヘルプカードは現在、東京都の他5府県が導入をしています。

栃木県においても、平成28年度に様式参考例が示されました。今後は、県で示された様式をもとに、カードに記載する内容等について、障がい者福祉施策を協議する場である地域自立支援協議会に諮るなどして、導入に向け検討を重ねたいと考えます。



いなば
稲葉 弘
議員



就学援助制度の充実

問 学用品費用等の入学前支給の考えは。

答 教育長 援助費の早期支給のため、平成27年度に6月から5月に支給時期を早めました。さらに、平成29年度の中学1年生は4月、平成30年度の小学1年生・中学1年生は入学前の3月に支給できるよう準備を進めます。

国民健康保険の都道府県

問 都道府県化に向けたスケジュールは。

答 保険課長 国民健康保険法の改正により、平成30年度より国保の保険者が市区町村から都道府県となります。

移行計画としては、平成29年中に他市町と連携するためのシステム構築等を行い、平成30年3月までに関係例規等の整備を完了する予定です。

町民の健康づくり

問 特定健康診査受診率・特定保健指導実施率向上の方策は。

答 健康課長 特定健康診査については、集会等での周知活動・広報掲載等による啓発や、未受診者に対する電話等での受診勧奨により受診率が向上しています。特定保健指導については、委託業者による特定保健指導実施日に、指導を受けることが出来ない対象者へは、対象者の都合に合わせて保健師が指導を行い、実施率の向上を図っています。今後効果的な方策を検討し、取り組んでいきたいと考えます。





美術作品・文化遺産を生かしたまちづくり

問 上神主・茂原官衙遺跡等、文化遺産を活用したまちづくりの考えは。

答 生涯学習課長 上神主・茂原官衙遺跡については、町の文化遺産の拠点として来訪者の増加が期待されることから、史跡を共有する宇都宮市とともに整備を進めたいと考えます。

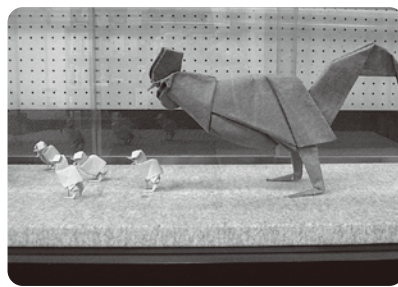
その他の文化遺産においても、文化財マップ等による見学ルートへの周知、案内看板の整備を実施し、まちづくりにつなげます。

問 世界的に有名な吉澤章氏の折り紙作品を公開し、出身地として町をアピールする考えは。

答

生涯学習課長 文化祭等のイベントで展示を行い、町内外の多くの人々が目に触れられる機会を創出し、アピールをしていきたいと考えます。

また、折り紙教室や講座を実施し、町全体で折り紙に親しむ下地をつくるなど、吉澤氏の故郷としての利点を生かした活用をしていきたいと考えます。



町立図書館に展示されている吉澤章氏の折り紙作品（一部）

問

町内に現存する、棟方志功氏の直筆画を活用したまちづくりの考えは。

答

生涯学習課長 棟方氏の直筆画は、全てが個人所有であることや展示に適した施設が無いことから、借用・寄託をいただいで展示等は困難と考えますが、ホームページ等で周知をし、町のイメージ向上につなげたいと考えます。

【議会を傍聴しませんか!!】

議会では、町の将来や皆さんの身近な問題、町の重要施策が審議されます。ぜひ、議会の様子をご覧ください。



議場のようす

◆次回は6月定例会を開会予定です。◆

日程等は決まり次第、広報かみのかわ・町ホームページでお知らせします。

<http://gikai01@town.kaminokawa.tochigi.jp>

【受付手続きは簡単!】

議会当日、役場4階議会事務局にて、傍聴人受付簿に住所・氏名などをご記入ください。傍聴券を先着順で交付いたします。

傍聴人受付簿	
住所	
氏名	
年齢	

住所等の個人情報は傍聴人の確認には使用しません。

【傍聴人受付簿】

傍聴当日、氏名、住所等をご記入ください

【問い合わせ先】
上三川町議会事務局
電話56-9162

議 会 の し く み

ゆうけんしゃ
～未来の有権者へ

かいぎ げんそく 会議の原則(ルール)

ていそくすう

定足数の原則

会議を開くためには、議員定数の半数以上の議員が出席しなくてはなりません。
上三川町は、議員定数が16人なので8人以上の議員の出席が必要です。

※定足数とは⇒会議を開いたりする時に必要とされる人数です。

かいぎこうかい

会議公開の原則

会議は、原則として公開です。
本会議は議場で傍聴することができます。

かいきふけいぞく

会期不継続の原則

会期中に議決できなかった案件は、続けて
次の会期で話し合うことはできません。



このほかにもたくさんの
決まりごとがあります。
議会では、ルールを
守りながら会議が
行われています。



編集後記

議会だより165号は主に、3
月定例会議決事項が掲載されてい
ます。

表紙の写真は2月11日に行われ
た新出遺跡発掘調査説明会に参加
した時のもので、住居跡や出土し
た土器を見学し、説明を受けまし
た。

新出遺跡は、田川西側の標高70
から71メートル程の大地にある
広大な遺跡で、古墳時代から平安
時代の遥か昔から人々がこの地で
生活を営み、田川から水を引き、田
を耕し、家族を作り、子を育て、現
代まで命を紡いできたかと思うと
不思議な縁を感じます。

この遺跡が発掘された場所は、
大山保育園建設予定地で、未来あ
る子どもたちが遊び、学び、友を
作り、そしてまた命が繋がって
いくと思うと、子ども達の未来を
応援するサポーターになりたいと
思います。

(海老原)

広報委員会

委員長 神藤 昭彦

副委員長 海老原友子

委員 宇津木宣雄

委員 志鳥 勝則

委員 田村 稔